

令和 3 年度老人保健健康増進等事業(老人保健事業推進費等補助金)事業概要

社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター

事業名	事業実施目的・事業内容
介護保険施設・事業所における高齢者虐待防止に資する体制整備の状況等に関する調査研究事業	令和 3 年度介護報酬・基準省令改定において義務化された、全介護サービス事業者における高齢者虐待防止体制整備について、①主たるサービス種別を網羅した大規模調査を実施して現状把握を行い、②体制整備に影響する要因や体制整備がもたらす効果（アウトカム）や課題等の観点から分析を行った上で、③事業者における具体的体制整備方法、保険者・監督権者における基本的な指導内容等に資する内容を資料化するとともに、④国が経年実施する調査の利活用、及び調査内容の検討等に資する提案を行う。
認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業	認知症施策推進大綱に基づく認知症総合戦略推進事業では、認知症の早期支援や診断後の対応体制の整備、地域の認知症への理解啓発に関わる多岐にわたる支援体制づくりが行われている。当法人が運営する認知症介護研究・研修仙台センターでは、特にオランダを中心に展開され有効性が確認されている「ミーティングセンター・サポートプログラム」に注目し、わが国の文化、風土、地域性に合わせた支援プログラムを導き出し効果検証を行ってきた。結果、認知症本人の自尊感情の醸成や QOL 向上、家族の介護肯定感の向上、BPSD の軽減に役立つ等の結果が示唆されている。 そこで、本事業はさらに実効性と有用性を高め、認知症の人と家族の在宅生活の向上を目的に、下記を実施する。 ①令和 2 年度に実施したモデル事業実施地域における継続検証を行うとともに、その課題や事業の具体的な普及促進方策について検討を行うとともに、令和 2 年度に作成された手引書の内容も踏まえた事業の評価方法等の検証を実施し、報告書（手引書の改訂を含む）にまとめる。 ②改訂後の手引書を活用し、一体的支援プログラム運営の説明会を開催し普及促進を図るとともに、これらの更なる普及啓発に向けた事業化方策の検討も行う。
外国人介護人材の認知症介護基礎研修の学習支援に関する調査研究	本事業は今後、介護分野において急増が見込まれる外国人介護人材の認知症介護に関する基礎知識の定着と介護技術の向上を目的とし①外国人介護人材を対象とした認知症介護基礎研修における日本語版eラーニング教材および補助教材の開発②「特定技能」制度試験実施国 9 か国の外国人介護人材を対象とする認知症介護基礎研修用教材(9 か国版)の開発等の学習支援ツールの開発とそれらを踏まえた③認知症介護基礎研修eラーニングの実施体制に関する課題と対策の検討を実施し、国籍に関わらず全ての介護従事者が受講しやすい研修体制の整備を行う。
高齢者虐待における死亡・重篤事案等にかかる個別事例検証による虐待の再発防止策への反映についての調査研究事業	養護者及び養介護施設従事者等による高齢者虐待における死亡・重篤事案等の個別事例について、①発生要因や事前・事後対応の状況等、事案発生自治体による事後検証及び再発防止策への反映状況の実態等を把握するための、詳細なヒアリング調査を含む調査を実施し、②特徴及び対応・検証プロセスを具体的に明らかにして地方自治体における体制・手続き等の整備に資する手引き等の冊子資料を作成し、また③国が経年実施する調査の利活用、調査内容の検討、未然防止策への展開等に資する提案を行う。める ③加えて、インターネットを使ってそれぞれの参加者の顔を画面上で見ながら会話が出来る オンラインコミュニケーションツール(例:「Zoom(ズーム)」等)を活用し

	導入に関するモデル事業を実施し実装に対する効果や課題を把握する ④実態調査、好事例の分析やモデル事業の結果を踏まえ、簡易に活用・運用できる手引書を作成する。
--	--